

9月3日(土)、2011第44回日本女子ソフトボールリーグ1部第6節大田原大会(美原公園野球場)
Honda(真岡市)ー日立マクセル戦 Hondaの加藤恵理選手(大田原女子高ー東北福祉大)のバッティング



★災害義援金をかたる詐欺に注意

東日本大震災に関して、公共機関と紛らわしい名称や団体等を名乗って「災害義援金」等を名目にお金を振り込ませようとしていたり、家庭を訪問して募金を求める事案が発生しています。

義援金を求められても、すぐにお金を振り込んだり、渡したりすることはせず、不審に思ったら警察に通報してください。

総務課総務防災係 TEL (23)1111

● 主な内容 ●

総合	2~12
市職員(臨床心理士)募集、行政改革実施状況、被災者生活再建支援制度 ほか	
お知らせ	12~25
ピアートホール・天文館	26
図書館・統計	27
芭蕉の館・彫刻周遊	28
ハーモニーホール	29
フォトスケッチ	30

通常業務(平日:月~金曜日) 午前8時30分~午後5時15分

市民憲章 わたしたちは きまりを守り なごやかな家庭をつくり 大田原を住みよいまちにしましょう

市役所総合案内(代表) TEL (23)1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>



大田原市職員(臨床心理士)募集

職種・募集人員

臨床心理士 1名

採用予定

平成24年4月1日

受験資格

現に臨床心理士の資格を有し、資格取得後臨床心理士として3年以上の実務経験を有するおおよね35歳までの方

受験資格のない方

- ・ 次のいずれかに該当する方
- ・ 日本国籍を有しない方
- ・ 成年被後見人または被保佐人の方
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方
- **勤務場所** 大田原市保健福祉部 (主に子育て等に関する心理相談業務を担当)

給与など

給与関係条例に基づき給料および通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

面接試験

書類選考の上、選考された方を対象に、11月に面接試験を行います。

※試験日程などの詳細は選考された方に通知します。

応募方法

市で配布する申込書などに記入し、資格証明書等を添付して提出してください。

応募書類

- ① 大田原市職員(臨床心理士)採用申込書(市で配布するもの)
- ② 履歴書(市で配布するもの)
- ③ 受験票(市で配布するもの)
- ④ 財団法人日本臨床心理士資格認定協会が発行する臨床心理士資格登録証明書の写し
- ⑤ 最終学歴証明書(卒業証明書、卒業証書の写しなど)

※申込書、履歴書、受験票にはそれぞれ写真を貼付してください。

写真は、次のとおりとします。

- ・ 申込前3カ月以内に撮影したものの帽子をとって正面から上半身を写したもので本人と確認できるもの
- ・ 縦4cm×横3cmとし、3枚とも同一のもの

応募書類配布場所・提出先

大田原市総合政策部総務課人事研修係 (市総合文化会館1階)

※申込書、履歴書、受験票は市のホームページにも掲載します。ホームページ掲載の様式を印刷して記入しても結構です。

申込受付期間

10月17日(月)～31日(月)

(受付時間土・日を除く午前8時30分～午後5時15分)

※郵送の場合は、10月31日(月)までの消印有効。

申し込み・問い合わせ

大田原市総合政策部総務課人事研修係

〒3224・8641

大田原市本町1-4-1

TEL (23) 8702

http://www.city.ohawara.tochigi.jp/

100歳以上の高齢者に敬老祝金などを贈呈

市では毎年、80歳と100歳以上の高齢者に敬老祝金などをお贈りしています。

今年度末までに100歳以上となる方(明治45年4月1日以前に生まれた方)は32名です。このうち新たに9名の方が100歳を迎えます。

9月1日(木)には、今年度末に106歳となる市内最高齢者の笹沼敏夫さんを津久井市長が訪ね、市内の肖像画家・益子学司さんから寄贈された笹沼さんを描いた肖像画や敬老祝金、祝詞などを手渡し、長寿を祝いました。

笹沼さんは、毎朝、新聞を読むのが楽しみとのこと、長生きの秘訣(ひけつ)は「まじめに生きる」と話され、毎日元気にお過ごしの様子でした。



肖像画家の益子学司さんから肖像画を贈られた笹沼さん(左後)、市長(右)、津久井益子さん

問い合わせ

高齢いきがい課高齢対策係

TEL (23) 8740

須賀川財産区管理会の会長・職務代理者決定

大田原市須賀川財産区は、山林・財産区会館等の財産の管理および処分を行う特別地方公共団体です。前身の黒羽町須賀川財産区は昭和30年に設置されました。

管理会の会長および職務代理者が次のとおり選出されましたので、お知らせします。(敬称略)

会長

鈴木 安幸(雲石寺)

職務代理者

鈴木 章壽(須賀川)

問い合わせ

黒羽支所管理課須賀川出張所

TEL (57) 0111

10月から市の広報番組「おおたわらハートFM」開始

地域情報、観光情報、グルメ、イベント情報、話題のスポットなど、市の魅力をお伝えする番組が開始されます。ぜひ、お聴きください。

放送局

RADIO BERRY (エフエム栃木、周波数76.4MHz)

番組名

「おおたわらハートFM」

放送時間

毎週月曜日 正午～午後0時49分

放送開始

10月3日(月)～

パーソナリティ

平井 久美子

リポーター

豊田 あすか

問い合わせ

行政経営課行政改革係

TEL (23) 1309

第1次新大田原市行政改革大綱実施結果

■問い合わせ

行政経営課行政改革係
TEL (23) 1309

本市の行政改革は、平成18年3月に策定した「第1次新大田原市行政改革大綱」に基づき、具体的に56項目の取り組み事項を集中改革プランとしてまとめ、年度別に推進を取り組みました。平成22年度に5年間の計画期間が終了となりましたので、各項目の5年間の取り組み実績、財政効果額などの概要についてお知らせします。

なお、各担当課で評価した5年間の平均値などを参考に、4段階の達成度評価(A:完了、B:順調、C:やや遅れ、D:計画見直し等)を行いました。全56項目の内、「完了」および「順調」と評価されたものは43件・76.8%となり、おおむね計画通りとなりました。また、民間委託の推進や職員定数の削減などの取り組みにより、5年間で約19億円の財政効果額が得られました。引き続き、第2次行政改革大綱(平成23年度～27年度)に基づき、行政改革を推進していきます。

I 自助、互助、公助のまちづくりの推進

1 市民との協働と市民参画のしくみづくり

(1) 地域協働の推進

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
生涯学習推進計画への協働体制の位置付け	①生涯学習推進協議会を12地区に組織 ②地域づくりの推進	①生涯学習推進協議会の立ち上げ計4地区、②人材データバンク「輝きバンク」の活用促進、学校支援地域本部事業を実施	B	順調に進んでいる 生涯学習推進協議会の設立説明会などを行っていく	—
道路里親制度の推進	里親活動延長L=13.3km 里親率72.3%	里親活動延長の増加距離L=9.77km、里親率49.5%	C	やや遅れている 里親の申請を待つだけでなく、自治会に出向くなどのPRの強化が必要である	—
市民健康診査の受診率向上	受診率62%	基本健康診査および特定健康診査受診率57.2%(うち特定健康診査受診率は44.3%)	B	順調に進んでいる 今後も健康づくりリーダーなどと協働で健康診断受診率向上を図っていく	—
自主防災組織の推進	18組織を立ち上げ、5カ年で計23組織とする	4つの自主防災組織を立ち上げ、計22組織となった	B	順調に進んでいる (仮称)大田原市自主防災組織連絡協議会の結成を目指す	—

2 民間委託および指定管理者制度の導入推進

(1) 民間委託の推進

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
保育園民間委託の推進	整備計画の検討	庁内検討委員会を設置し、「大田原市保育計画」(H22～H26)を策定した	B	順調に進んでいる 職員の退職、設備の老朽化などを勘案し、段階的に民営化していく	—
学校調理業務の民間委託	調理員定数を35名とする(H18年度定数41名)	H21年度に小学校2校の調理業務を委託した H22年度現在、調理員定数34名(正規職員31名、臨時職員3名)	B	順調に進んでいる 現在の委託校数は、センター方式で委託している黒羽地区を含めて18校となった	27,413千円
直接収集運搬ゴミの民間委託	H23年度からの完全民間委託実施に向けて準備	H23年4月から完全民営化となった	A	【完了】 	19,300千円
スポーツ施設の民間委託化	民間委託実施	大田原体育館、美原公園内の管理運営委託を検討してきたが、民間委託を断念した	D	費用対効果の面で民間委託を断念した	—

(2) 指定管理者制度の推進

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
公の施設への指定管理者制度導入の推進	制度の導入促進 (H18 現在、5 施設に導入)	H22 年度末現在で 12 施設に導入した	A	指定管理者制度の導入は順調 今後は、公益法人制度改革について検討を要するため、2次計画に新規計上した	—
ピアートホールの指定管理者制度導入の検討	H24 年度からの指定管理者導入に向けての準備	H21 年度から黒羽図書館部分は導入開始 文化ホール部分は制度導入を断念した	D	順調に準備を進めてきたが、費用対効果の面で民間委託を断念した	—

II 市民サービスの見直し

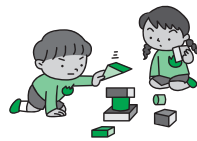
1 窓口サービスの向上


実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
自動交付機の利用促進	印鑑登録証切替：77% 住民票交付率：33%	H22 年度実績、印鑑登録証切替 71%、住民票交付率 24% (大震災による自動交付機利用停止により 3 月分の実績が減となった)	B	順調に進んでいる 自動交付機の利用を促進し窓口業務の緩和を図る	—
支所機能の見直し	支所への適正配置	H22.4.1 現在、2 支所 4 課、支所職員数 34 名 5 年間で 37 名削減	B	順調に進んでいる 定員適正化計画に合わせて推進していく	—

2 情報化の推進

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
電子決裁および電子文書管理システムの導入	電子決済、文書管理システム導入	検討中	D	県内市町の導入事例が無く、費用対効果の面で実施は困難である 引き続き検討する	—
電子申請届出システムの導入検討	電子申請システム導入	検討中	D	費用と需要の面で困難 市内の高速インターネットが完成したので引き続き検討する	—

3 事務事業の見直し

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
行政評価の推進 (行政評価システムの見直し)	行政評価システムの構築、実施	新規事業のみ事業課で事前評価を実施 H22年度は、外部評価の手法を取り入れる試みとして、事業仕分けを実施	D	適合するシステムの構築を検討する	—
母子健康管理システムの見直し	健康診査結果の IT 管理	H18 年度に母子健康管理システム導入完了	A	【完了】	—
介護予防事業の推進充実	700 名の特定高齢者に介護予防サービス提供	H22 年度実績、特定高齢者 936 名のうち 739 名 (通所型予防事業 76 名、介護予防セミナー 663 名) に介護予防事業を提供した	B	順調に進んでいる	—
保育園の統廃合について	①すさぎ・須賀川児童館統合、②さらど・しながわ保育園・岩舟台幼稚園統合	①須賀川児童館を廃館し、すさぎ保育園に統合完了 (H23.4 ~) ②さらど・しながわ保育園・岩舟台幼稚園統合整備事業完了 (ゆづかみ保育園 H22.4 ~)	A	【完了】 	—

入札方法などの見直し	総合評価落札方式の導入	H22年度実績、総合評価落札方式での試行実施3件	B	順調に進んでいる	—
農業振興地域の地番管理の見直し	農業振興地域の地番管理化を行う	旧湯津上村分(11,316筆)、旧黒羽町分(24,376筆)の入力完了 システムを稼働しながら問題点などを検証中	A	【完了】 	—
団体事務局の移転	民間団体に事務局を移転する	H19年度に黒羽町林業林産業活性化推進協議会事務局を森林組合に引き継ぎ完了した	A	【完了】	—
レセプト点検の充実強化	財政効果額(過誤調整金/被保険者数)1,700円	H22年度実績、レセプト点検財政効果額48,943千円、被保険者1人当り財政効果額2,079円	B	順調に進んでいる	230,174千円
図書館利用サービスの向上	①登録率 60% ②督促率 1.5% ③IT予約件数 3,000件	H22年度実績、①登録者率71%(53,796人)、②督促率1.4%、③予約数10,093件	A	目標は達成している 今後も推進していく	—

III 人事・給与制度の見直し

1 定員管理の適正化

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
定員適正化計画の策定	職員数を676人にする(H18.4.1現在725名)	H22.4.1現在職員数670人(対前年△18人)	A	目標は達成している 今後も推進していく	1,077,400千円

2 職員の意欲に応えられる人事・給与制度の見直し

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
人事評価システムの構築	人事評価システム構築・実施	制度を見直し(簡素化)、技能労務職を含めた全職員に施行実施した	C	H23年度から成績率の給与反映を実施する	—
明確な職務階級制度の確立	職責に対応した職階制度	H20年度に総括主幹、H22年度に6級課長、6級技術監を新設した	B	順調に進んでいる	—
人事異動制度の見直し	人事評価・自己申告・希望降任制度による職員配置	級別職務分類表を改正し、H20年度に総括主幹、H22年度に6級課長・6級技術監を新設した	B	順調に進んでいる 人事評価制度と連動して改善を検討していく	—
特殊勤務手当の見直し	支給項目削減、額の見直し	検討委員会を開催し、H20年度に変則勤務手当などを廃止した	B	順調に進んでいる 引き続き、近隣市町の動向を調査し検討する	720千円
管理職手当の適正化	手当削減の継続実施	部課長職の管理職手当の削減を継続して実施した	B	順調に進んでいる	16,330千円
時間外勤務手当の削減	前年度計画額の2%を削減する	H22年度実績、選挙を除く一般会計の時間外手当の総額81,075千円(給料総額の3.58%)、対計画額368千円増となった	C	今後も時間数縮減に向けて取り組む 勤務時間の15分短縮、職員数の削減や事務事業の増大が原因とみられる	43,539千円

3 人材の育成・確保

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
多様な人材育成のための研修体系の充実	独自研修見直しと新研修創設	H22年度は、独自研修として、市内在住の商学博士による講演会を実施した	B	毎年度、継続して全職員を対象とした独自研修を実施している	—

専門知識を持った職員の育成	専門研修期間派遣職員20%増加	自治大学校2人・栃木県実務研修5人・市町村アカデミー5人・経済産業省実務研修1人 計13人 H17年対比 38%増加5人→13人	B	順調に進んでいる。	—
職員提案制度の充実	行政意識・職務意識の向上	H22年度は、年間を通して職員から提案を募集し、11件の提案を審査した	B	件数が増加するように制度の見直しを検討する	—

IV 行政体制の見直し

1 組織機構の見直し

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
組織機構の見直し	時代の要請に応える組織構築のための継続的な見直し	H22.4.1 現在、6部2支所35課 H22.5.1 に政策改革推進室(1室2課)を新設した	B	引き続き、市民に分かりやすい組織の見直しを検討する	—

2 外郭団体の見直し

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
外郭団体(土地開発公社)の見直し	解散	H21年度に解散手続きを完了	A	【完了】	35,348千円

V 歳入確保と歳出の抑制

1 歳入の確保

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
財政健全化計画の策定	合併特例債を除いた、当初予算額250億円	H22年度当初予算(合併特例債除く)256億円	B	順調に進んでいる 財政健全化計画および公的資金補償金免除繰上償還の取り組みを実施する	—
市税などの徴収率の向上(市税)	徴収率98.0% 口座振登録率50.0%	H22年度徴収率97.4%(前年度比0.3%増)、口座振替登録率52.95%(前年度比4.0%増)	B	引き続き、納付相談を強化し、滞納整理を行っていく	—
市税などの徴収率の向上(国民健康保険税)	徴収率92.5% 口座振登録率57.0%	H22年度徴収率87.0%(前年度比1.1%増)、口座振替登録率34.46%(前年度比0.4%増)	C	引き続き、納付相談を強化し、滞納整理を行っていく	—
市税などの徴収率の向上(介護保険料(普通徴収分))	普通徴収率92.0%	H22年度徴収率86.0%(前年度比1.4%減)、収入額前年度比5,290千円減	C	引き続き、納付相談を強化し、滞納整理を行っていく	—
市税などの徴収率の向上(保育料)	徴収率99.0%	H22年度収納率98.2%(前年度比同)、収入額前年度比2,863千円減	B	引き続き、納付相談を強化し、滞納整理を行っていく	—
市税などの徴収率の向上(市営(市有)住宅使用料)	収納率97.0%	H22年度徴収率96.26%(前年度比0.79%増)、収入額前年度比518千円減	B	引き続き、納付相談を強化し、滞納整理を行っていく	—
使用料、手数料の見直し	全庁的見直し実施	隔年で見直し検討会を開催し、使用料・手数料の改定、新設を実施した	B	順調に進んでいる	155,352千円
市債の圧縮	起債額を合併特例債を除いて15億円とする	H22年度市債借入額 合併特例事業以外の起債額185,600千円	B	順調に進んでいる	—

2 歳出の抑制

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
四役の給与カット ※現在は三役	実施	四(三)役の給与減額措置を継続して実施した	B	順調に進んでいる	18,535千円
市単独補助金の見直し	5年累計 25,000 千円	予算編成時に見直しと削減を実施。累計 10,987 千円	C	目標には至らなかったが、今後も推進する	10,987千円
経費の節減(削減マニュアルの見直し)	事務経費の削減	経費削減マニュアルによる事務費削減に取り組んだ	B	順調に進んでいる	64,073千円
経費の節減	需要費 300 千円削減	若杉山荘需要費を削減する計画は H19 年度で達成	A	【完了】	499 千円

3 適正な財産管理

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
適正な財産管理	公有財産管理システム導入および適正執行	H22 年度実績、売却件数 19 件、売却面積 6,580 m ² 、売却収入 45,613 千円	B	保有財産の把握、台帳整備を行い未利用地の貸付、売却を実施していく	200,196千円

VI 公営企業などの経営健全化

1 公営企業などの経営健全化

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
下水道使用料などの徴収率の向上	受益者負担徴収率 99%、下水道使用料 99%	下水道使用料 H22 年度収納率 99.1%、受益者負担金 H22 年度収納率 98.22%	B	順調に進んでいる	—
水道料金の徴収率の向上	水道料金 99.0%	水道事業会計水道料金収納率 99.51% (H23. 5 末)	A	順調に進んでいる	—
下水道使用料などの見直し	料金改正	検討中	C	近年下水道整備区域が、敷地面積の広大な市郊外へと移っており、受益者負担金が高額となり、負担金の公平性を保つための見直しが課題	—
黒羽水処理センター管理の民間委託	複数年契約	H22 年度から 3 カ年の継続契約で民間委託実施	A	【完了】	7,000千円
水道事業の民間委託	民間委託	水道料金の検針、収納、開・閉栓等業務の民間委託を実施した	A	【完了】	—
水道水の効率的な利用	水道水の効率的な利用	新大田原上水道 10 箇年整備事業により、水運用の効率化(施設の統合・整理、給水ルートループ化、配水管の整備)を実施した	B	順調に進んでいる	—

VII 外郭団体(大田原シルバー人材センター)

実施計画項目	計画目標	取組実績、5年間の成果など	達成状況	今後の課題など	財政効果額
人材の育成・確保(シルバー人材センター)	①会員数 930 名 ②契約金額 218,560 千円	H22 年度末会員数 390 名、契約高 222,317 千円	C	定年後の再雇用化が進み、会員数が伸びず契約高は目標を達成	—
事務事業の見直し(シルバー人材センター)	事務運営費用の見直し、事務合理化策の検討	会員の意識調査・就業希望調査の実施、適正な就業希望者の就業場の提供	B	順調に進んでいる	—

A: 完了 13 件 (23.2%)、B: 順調 30 件 (53.6%)、C: やや遅れ 8 件 (14.3%)、D: 計画見直し 5 件 (8.9%)
財政効果額合計 1,906,899 千円

姉妹都市ウエストコビナ市との交流事業

第9回大田原市中学生交流事業報告

市内の中学3年生12名を姉妹都市(※)であるウエストコビナ市(アメリカ)へ派遣する「第9回大田原市中学生交流事業」を、去る8月3日(水)から12日(金)までの10日間の日程で実施しました。

この事業は、これからの時代に求められる国際性豊かな人材の育成を図るため、アメリカの歴史・文化・生活習慣など体験を通して研修することにより、理解を深め、異文化と国際感覚を身に付けることを目的としています。さらには、自然と文化を尊重し、郷土や社会に貢献し得る実践力と創造性に富む人づくりを目的としています。

■出発までの事前研修

現地での活動内容について5回にわたり事前研修会を開催。7月26日(火)には、出発結団式を行い、派遣生徒たちが抱負を述べ、市長から激励の言葉をいただきました。



派遣された12名の生徒の皆さんと関係者



■現地での活動

【1日目、3日(水)】

約10時間のフライトの後ロサンゼルス空港に到着し、佐藤芳江南加栃木県人会長(黒羽出身)と神村あや日系人コミュニティセンター会長に迎えられ、活動拠点となる日系人コミュニティセンターに向かいました。

ウエルカムパーティーでは、カリフォルニア州議会議員をはじめウエストコビナ市関係者、コミュニティセンター関係者、7組のホストファミリーなどの皆さまによる盛大な歓迎を受けました。

■現地での活動

【2日目、4日(木)】

ウエストコビナ市役所表敬訪問
○ビッグリーグドリームス見学

ウエストコビナ市役所への表敬訪問を行い、議場の見学をしながら市の概要について説明を受けました。続いて、隣接する警察署や近くの消防署で体験を含め案内を受けました。その後、市内にある各種スポーツが体験できるビッグリーグドリームスを見学しました。



ウエストコビナ市役所表敬訪問の際、議場で市の概要について説明を聴く生徒の皆さん

■現地での活動

【3日目、5日(金)】

○ベニスビーチ見学
○大リーグ観戦(エンゼルス対マリナーズ)

日中はベニスビーチを訪れました。カリフォルニアの空気を感ぜながら、音楽パフォーマンスやストーリーボードなどに触れつつ見学しました。

夜はエンゼルススタジアムで野球を観戦し、日本人選手の活躍などを目の当たりにしながら、観客としてスタジアムの一体感を味わいました。

■現地での活動

【4・5日目、6日(土)・7日(日)】

○ホストファミリーとの自由行動
派遣生徒たちはそれぞれのホストファミリーにテーマパークやビーチへ連れて行っていただき交流を深めました。

■現地での活動

【6日目、8日(月)】

○ナッツベリーファーム見学
アメリカ西部開拓時代の歴史を学べるテーマパークで、終日楽しみながら歴史と文化を学習しました。

■現地での活動

【7日目、9日(火)】

○カリフォルニアサイエンスセンター見学
○リトルトキー、オルベラストリート見学

カリフォルニアサイエンスセンターでは、さまざまな科学技術を遊具やゲームで体験しながら学びました。その後、リトルトキーで日本人街を、ロサンゼルス発祥の地とされるオルベラストリートをそれぞれ見学し、日系人やロサンゼルス市の歴史の一端を垣間見ることができました。

■現地での活動
【8日目、10日(水)】

○オートリーミュージアム見学
○ハリウッド見学
○フェアウエルパーティー

西部開拓、ゴールドラッシュの歴史を学べるオートリーミュージアムで、当時を物語る展示物を鑑賞し、砂金採りを体験しました。映画で有名なハリウッドの街も見学しました。フェアウエルパーティーでは、本事業のきっかけとなった佐藤了氏(黒羽出身)の料理をいただきながらの歓談となりました。生徒たちはホストファミリーに対し英語でお礼の言葉を述べ、出発前に練習したダンスや日本舞踊を披露し、参加者全体で与一音頭も踊りました。



オートリーミュージアムで砂金採りに挑戦

■現地での活動

【9・10日目、11日(木)・12日(金)】

生徒たちはお世話になったホストファミリーや関係者に別れを告げ、8月11日(木)アメリカを離れ、8月12日(金)に数多くの思い出とともに帰国しました。

■帰国後1カ月が経ち

9月16日(金)に行われた帰国報告会で、派遣生徒たちは現地で体験

したことや感じたことなどを市長をはじめ各中学校長に報告しました。

これらの貴重な経験により、生徒たちには感謝の気持ちが増え、これからの考え方や活動、将来の進路により刺激になるものと思います。また、この体験を学校や地域に還元してくれることを期待しています。

市は、今後もこの事業を継続し、次代を担う青少年を育成するとともに、本市とウエストコビナ市との友好親善交流を図ってまいります。

*** 姉妹都市「ウエストコビナ市」 ***

位置：アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郡(ロサンゼルス市から東へ約30km)

時差：マイナス17時間(夏時間ではマイナス16時間)

気温：夏の最高気温は28℃前後、冬の最低気温は10℃前後
年間平均気温は23℃前後

降雨量：年間300～350mm(冬が雨季で、夏が乾季)

誕生：1923年/面積：約44.03km²

人口：約106,100人/公立学校：小中学校17校、高校3校

市の予算：約\$85.2million(約65億円)

市の花：ムラサキクンシラン(Lily of the Nile)

市の木：トベラ(Diamond Leaf Pittosporum)

ホームページ：http://www.westcovina.org/

■問い合わせ

生涯学習課生涯学習係
TEL(98)7115

大田原市菊花展出品者募集

今年も、産業文化祭で「菊花展」を開催します。市の花「菊」を栽培し、菊花展に展示発表する方を募集します。



●展示期間
10月29日(土)・30日(日)

※大田原市産業文化祭開催期間

●応募期限
10月15日(土)

●応募方法
詳しくは大田原市菊花展実行委員会までお問い合わせください。

■問い合わせ

大田原市菊花展実行委員会
会長 小林 政男
TEL(28)1416

地震により住宅に被害を受けた方へ

地震により住宅に著しい被害を受けた「世帯」に対し、生活を再建するために支援金の給付を行う制度があります。

●対象となる「被災世帯」

- 1 住宅が全壊した「世帯」
- 2 住宅が半壊し、やむを得ず解体した「世帯」または住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した「世帯」
- 3 避難勧告が発令されるなど、災害による危険な状態が継続し、住宅に居住不能な状態が長期間継続している「世帯」
- 4 住宅が大規模半壊した「世帯」

●支援金の支給額

支給額は、次の二つの支援金の合計額となります。

- ① 住宅の被害程度に応じて支給する支援金(基礎支援金)
- ② 住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)

【支援金の支給額】

対象被災世帯	基礎支援金	加算支援金		合計
		建設・購入	補修	
住宅が全壊 (1, 2, 3の場合)	100万円	建設・購入	200万円	300万円
		補修	100万円	200万円
		賃借	50万円	150万円
住宅が大規模 半壊 (4の場合)	50万円	建設・購入	200万円	250万円
		補修	100万円	150万円
		賃借	50万円	100万円

※世帯人数が1人の場合は、各該当欄の金額の3/4の額
(例)「大規模半壊」で「補修」の場合
(基礎)37万5千円+(加算)75万円=(合計)112万5千円

●申請期間

- ① 基礎支援金 災害発生から13月以内(平成24年4月10日まで)
- ② 加算支援金 災害発生から37月以内(平成26年4月10日まで)

■申請・問い合わせ

総務課総務防災係
TEL(23)1111

災害がれき類の再受け入れ

東日本大震災に伴う瓦礫(がれき)については、市内の指定集積所において被災直後から受け入れておりましたが、許容量を超えてしまったため、9月10日をもっていったん受け入れを終了しています。安全確保のため、搬出作業が終了する11月までは新たな受け入れはできません。

再開後の受け入れについては、既に市ホームページやとちぎテレビのデータ放送でお知らせしていますが、許可書が必要となりますので、事前に生活環境課で申請を行い、発行される許可書を持参のうえ、指定日に搬入してください。

【許可書の申請方法】

●申請期間

10月28日(金)まで
午前8時30分～午後5時15分

※土・日・祝日を除く。

●申請場所 生活環境課(本庁舎北側別棟1階)

●提出書類

- ・災害がれき類持込み申請書(搬入量、搬入方法を確認します)
- ・り災証明書の原本(家屋の場合)
- ・被災写真(全景、申請する被災部分)

※申請書類を審査後、当日許可書を交付します。

【がれきの搬入方法】

●受入期間 11月の毎週水・土曜日

午前8時30分～午後5時

●受入場所 サイプレスニュータウン南側(松木沢)

●受入物件 石(大谷石など)、瓦、コンクリート、木材

※許可書の提示が無い場合は受け入れできません。

■問い合わせ

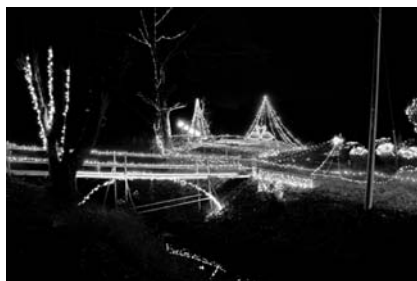
生活環境課生活環境係
☎(23)8706

第10回 イルミネーションコンテスト の実施および参加者募集

透き通った夜空の下に輝く美しいイルミネーションは、私たちの目を楽しませ心を和ませてくれます。

例年、大田原市の冬の名物としてイルミネーションコンテストを皆さまにお楽しみいただいております。

が、今年は大日本大震災を受けて節電を考慮した上で開催いたします。コンテンツでは、節



昨年度金賞のイルミネーション

トでは、節

電のための工夫を審査対象に加え、イルミネーションの規模ではなく、テーマ・コンセプトなどの表現を重視した審査を行いますので、飾り付けが初めての皆様も奮ってご参加ください。

●開催期間

○受付期間 11月7日(月)～21日(月)

○点灯期間 12月1日(木)～31日(土)

●賞

・金賞 1本 賞状、副賞(市子育てチケット5万円分)

・銀賞 2本 賞状、副賞(市子育てチケット3万円分)

・銅賞 5本 賞状、副賞(市子育てチケット1万円分)

・佳作 10本 賞状、副賞(市子育てチケット5000円分)

・その他、特別賞・参加賞あり。

●参加資格

市内に在住する団体、法人、個人

●申込方法

・指定の申込書にイルミネーションを撮影した写真(デジタルカメラで撮影したものをプリンターで印刷したものでも可)を添えて、商工観光課、観光交流センター(黒羽庁舎内)、湯津上支所総合窓口課のいずれかにお申し込みください。

・写真撮影ができない場合は、事務局で撮影することもできます。

・市ホームページから電子メールで

申し込むこともできます。

●審査方法

・第1次審査 写真審査

・第2次審査 市が委嘱する審査員が現地を回り、各賞を決定。

●審査日 11月25日(金)

●結果発表

・各賞受賞者に個別に通知します。

・上位入賞者の作品は、広報おたわら1月1日号にその写真を掲載します。

・申込者の氏名と設置場所を案内するマップを広報おたわら12月15日号に掲載する予定です。

●注意事項 屋内の飾り付けは審査対象になりません。

●申し込み・問い合わせ 商工観光課商業振興係

☎(23)8709

✉ syoukou@city.ohatawara.tochigi.jp

消防団通常点検のためサイレンを鳴らします

10月23日(日)に大田原市消防団通常点検を行います。これに伴い、市内全域で午前7時にサイレン(1回15秒)の吹鳴を行います。

火災と間違えないようご注意ください。

■問い合わせ

大田原地区広域消防組合総務課 総務消防係

☎(22)3004

NHK-FM 「吹奏楽のひびき」 公開録音 観覧者募集



東京佼成ウインドオーケストラ

●期日 11月30日(水)
●会場 那須野が原ハーモニーホール 大ホール
●出演 指揮 新田ユリ
吹奏楽 東京佼成ウインドオーケストラ

●曲目
○序曲「バラの謝肉祭」
○シヨセフ・オリヴァドーティ
○マルコム・アーノルド・ヴァリ



指揮 新田 ユリ

NHK宇都宮放送局と大田原市では、NHK-FM「吹奏楽のひびき」の公開録音を行います。
この番組では、一流の演奏者による名曲の数々をお楽しみいただけます。観覧をご希望の方は次の要領で申し込みください。
●日 11月30日(水) 開場、開演、終演などの時間は未定です。※開演は午後6時〜7時を予定しています。収録時間は約2時間です。詳細については、改めて広報おたわら10月15日号でお知らせします。
●場 所 那須野が原ハーモニーホール 大ホール
●出演 〈指揮〉 新田ユリ
〈吹奏楽〉 東京佼成ウインドオーケストラ

エーシヨンス
(マーティン・エレビー)
○雲の変容
(北爪 道夫)
○組曲「展覧会の絵」
(モテスト・ムソルグスキー / 中橋 愛生)
●申込方法
郵便往復はがき(私製を除く)の往信用裏面に、郵便番号・住所・名前・電話番号を、返信用表面に郵便番号・住所・名前を書いてお申し込みください。(下段記載例参照)
※応募多数の場合は抽選を行い、当選した方に1枚で2名様までの入場が可能な入場整理券をお送りします。
※未就学児の入場はできません。
※郵便往復はがき以外での応募や、記入に不備があった場合は無効となりますのでご注意ください。
※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHKの番組やイベントのご案内、受信料の支払いに使用させていただきます。ご了承ください。
●申込先
〒324-8641
大田原市本町1-4-1
大田原市総合政策部秘書課
「NHK 吹奏楽のひびき」係
●締め切り
11月10日(木)必着

往復はがき記載例

【往信用表面】

【返信用裏面】

324-8641	大田原市本町1-4-1 大田原市総合政策部秘書課 「NHK吹奏楽のひびき」係 往信
324-8641	この面には何も書かないでください。

※郵便往復はがきを開いた状態です

【返信用表面】

【往信用裏面】

郵便番号	ご自分の住所 返信
郵便番号	ご自分の住所 ①郵便番号 ②住所 ③お名前 ④電話番号

●放送予定 未定
■問い合わせ
NHK宇都宮放送局
(平日午前9時30分〜午後6時)
TEL 028(634)9166
市秘書課広報広聴係
(平日午前8時30分〜午後5時15分)
TEL (23)8700

市長杯争奪2011 ゴルフのまちおおたわら No.1決定戦結果

8月24日(水)に那須黒羽ゴルフクラブで「市長杯争奪2011」ゴルフのまちおおたわらNo.1決定戦」が開催され、男子の部に72名、女子の部に11名が参加しました。
18ホールストロークプレー、スクラッチ方式で競技が行われ、それぞれのチャンピオンが次のとおり決定しました。

《男子の部》

順位	氏名	グロス
優勝	平山 賢一(羽田)	73
2位	齋藤 信幸(黒羽田町)	74
3位	橋本 和彦(美原)	75
4位	渡辺 健雄(中田原)	75
5位	薄井富士雄(上石上)	76
6位	渡辺 真一(小滝)	76
7位	小山田雅人(末広)	77
8位	広瀬 幹男(美原)	77
9位	菊池 勝彦(黒羽向町)	78
10位	山郡 信夫(浅香)	79

《女子の部》

順位	氏名	グロス
優勝	塚田 祥子(南金丸在勤)	83
2位	新江 栄子(美原)	83
3位	鈴木 一穂(美原)	84
4位	松本智恵子(寺宿)	86
5位	安彦 芳子(寒井)	91



左：男子の部 優勝 平山 賢一さん
右：女子の部 優勝 塚田 祥子さん

当大会では、東日本大震災に被災された方々に対し、義援金を募りました。皆様のご協力により1万1504円の義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。
※同スコアの場合、マッチングスコア方式による。

■問い合わせ
スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL(23)8017

住まい・暮らし

市営墓地使用者募集

●募集区画数

- 中田原霊園(中田原1779・1) 和型墓地(5㎡)、洋型Ⅰ(5㎡)、洋型Ⅱ(3・45㎡) 合計100区画
- 北山霊園(八塩444)(6㎡)合計2区画
- 実取墓地(実取763・4)(6㎡)合計2区画

●受付期間

10月11日(火)～10月28日(金)
※土・日を除く

●受付

- ・場所 生活環境課(本庁舎別棟1階)
- ・時間 午前9時～午後5時

●申し込みできる方

- ・使用許可申請(申し込み)時に、本市に原則として引き続き1年以上住所を有する方
- ・市税などを滞納していない方

●申し込み方法

受付期間内に生活環境課または市ホームページに掲載してある「使用許可申請書」、「同意書」に必要事項を記載し、押印の上、提出してください。改葬する方は現在埋葬している墓地管理者の押印が必要です。

- ①募集区画以上に申し込みがあった場合、次の優先順位を設け、抽選で決定します。また、使用する区画についても抽選で決定します。抽選日については後日お知らせします。
- ②遺骨があるが埋葬する墓地のない方
- ③東日本大震災の影響で墓地が使用できなくなり、改葬の必要がある方
- ③それ以外の方

●申込時の注意事項

- ・申し込みは1世帯につき1区画です。本人または同居の親族が申し込んでください。それ以外の方が申し込む場合は委任状(任意様式)が必要です。

●使用料および管理料

- 【中田原霊園】
使用料 1区画36万円
和型・洋型Ⅰ

- ・洋型Ⅱ 1区画40万円
- ・管理料(年額) 5000円
- 【北山霊園】
使用料 1区画28万円
- ・管理料(年額) 3000円
- 【実取墓地】
使用料 1区画12万円
- ・管理料(年額) 2000円

※管理料については、使用許可日の属する月から月割りで徴収します。

■問い合わせ
生活環境課市民生活係
TEL(23)8706

マイ・バック・キャンペーン 環境にやさしい買い物をする

10月は「3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間」です。
買い物のときは、買い物袋(マイ・バック)を持参して、レジ袋の利用を少なくし、過剰な包装は辞退するなど、ごみを減らしましょう。
このキャンペーンをきっかけに、地球の環境や資源のこと、ごみの減量について考えてみませんか。



■問い合わせ

県地球温暖化対策課
TEL 028(623)3187
市生活環境課環境政策係
TEL(23)8706

法的トラブルで困ったときには 日本司法支援センター 「法テラス」へ

法的な困りごととは、「法テラス」にお電話ください。解決に役立つ情報の提供や法律相談の窓口を紹介いたします。

資力の乏しい方に対しては、無料で法律相談を行い、裁判、調停、交渉の代理人として弁護士・司法書士を依頼する必要がある場合には、審査の上、弁護士などを紹介し、その費用を立て替えます。

■相談先

法テラスサポートダイヤル

(平日・午前9時～午後9時、土・午前9時～午後5時)

TEL 0570・078374

法テラス栃木(日本司法支援センター)栃木地方事務所

宇都宮市本町4・15宇都宮NIビル2階

(平日・午前9時～正午、午後1時～4時)

TEL 05033383・5395

栃木県司法書士会 無料法律相談

●主な相談内容 不動産(相続、売買、贈与、財産分与)、会社(設立、役員変更)、裁判所手続き(少額訴訟、自己破産)、成年後見(財産管理、任意後見契約)、供託など

●相談料 無料

●相談方法

面談による相談(要予約)および電話による相談(予約不要)
【面談による相談】(要予約)
《宇都宮会場》

○日時

毎週土曜日 午前10時～午後3時

○場所 栃木県司法書士会館

(宇都宮市幸町1・4)

《那須塩原会場》

○日時 毎月第3土曜日

午前10時～午後3時

○場所 西那須野公民館

(那須塩原市太夫塚1・194・78)

○予約方法 相談会開催日の2日前(木曜日)までに電話で予約。

・受付時間 平日午前9時～午後5時

・予約先 栃木県司法書士会

TEL 028(614)1122

【電話による相談】(予約不要)

○日時

毎週土曜日 午前10時～午後3時

○相談専用電話番号

TEL 028(651)5008

■問い合わせ

栃木県司法書士会

TEL 028(614)1122

土・日・祝日・夜間の漏水、水道工事に関する問い合わせは、

「大田原管工事工業協同組合」へ

●大田原地区

TEL 090・7234・4462

●湯津上・黒羽地区

TEL 090・2157・1513

くらし情報館情報

不用品登録状況 (9月15日)

◆ゆずりたい ※有料希望は受け付けません

●お母さん・お子さん向け

ベビーベッド、机、野崎幼稚園制服

●家具・インテリア・電化製品・楽器

スチールベッド、エレクトーン、サイドボード、シングルベッド、クロスバイク

●その他

毛布

◆ゆずってほしい

●お母さん・お子さん向け

抱っこひも、チャイルドシート、ベビーカー、ジュニアベッド

●家具・インテリア・電化製品・楽器

ミシン、地デジ対応テレビ、2ドア冷蔵庫、自転車、炊飯ジャー、マッサージチェア、アップライトピアノ、CDラジカセ、ノートパソコン、足踏みミシン

●その他

犬用介護カート、人台、佐久山の郷土史(愛郷炉談)

「不用品登録」利用方法

◆ゆずりたい

○不用品は修繕などが不要で再利用できるもの。
○展示できる大きさはおおむね、幅および奥行きがそれぞれ60cm未満、高さ2m未満としますが、詳細はお問い合わせください。

※搬入は各自でお願いします。

○展示できない大きなものや、持ち込みが出来ない方は電話で登録をしてください。

◆ゆずってほしい

○展示してあるものはその場で引き取りが出来ます。

○ゆずってほしい物を直接または電話でご登録ください。

●注意事項

○登録情報が一致した場合は、ゆずりたい方の電話番号のみをゆずってほしい方にお教えしますので、そのあとは本人同士で交渉を行ってください。

○交渉の成立、不成立にかかわらず、結果を報告してください。その報告をもって交渉成立の場合は登録内容を抹消します。

○「無償」としますので金品の要求などはしないでください。万が一、金銭トラブルなどが起きた場合でも、取引に関し責任は負いません。

○対象は市内在住の個人としますので事業者や法人の利用は固くお断りします。

○登録内容の有効期限は登録した翌月から3カ月とし、引き続き登録をしたい場合はその旨ご連絡ください。

※太字は展示品になります。

■登録先・問い合わせ

くらし情報館 TEL (47) 7379

管理者 大田原市くらしの会

場所 中央1-2-14 あらまち蔵屋敷内

開館日時 10月5日(水)、9日(日)、15日(土)、19日(水)、21日(金)、24日(月)、26日(水)、31日(月)、

いずれも午前10時から午後3時



犬を正しく飼いましょ

10月は栃木県および各市町で正しい犬の飼い方強調月間運動を実施しています。

犬を飼う場合は、守らなければならないことがあることを理解した上で飼うようにしてください。

法律などで定められている主な点をお知らせします。

「狂犬病予防法」

○生後91日以上の犬を飼う場合は登録をし、鑑札をその犬に着けておかなければならない。

○狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせ、注射済票をその犬に着けておかなければならない。

○犬の登録の申請をせず鑑札を着けなかつた者や、犬に予防注射を受けさせず注射済票を着けなかつた者は20万円以下の罰金。

《これは違反です!》

◆もらった犬なので登録をしないで飼っている。

◆室内で飼っているから狂犬病予防注射はしない。

「動物の保護及び管理に関する法律」

○動物の所有者は、動物が人の生命、身体若しくは財産に害を加え、または人に迷惑を及ぼすことのないように努めなければならない。

《こんな場合は?》

◆鳴き声がうるさいとご近所から苦情が来た。

◆犬小屋付近が汚れていて、隣人から臭いの苦情が来た。

↓ご近所から苦情が来たら、きちんと事情を聞いて、誠意をもって対応しましょう。この法律により人に迷惑をかける場合は改善するよう努める義務があります。

しつけなどが必要で時間がかかることもありますが、何らかの改善策をとるようにしましょう。また、ご近所とのコミュニケーションを大事にして理解を求めましょう。

「栃木県動物の飼育及び保管に関する条例」

○常に犬のけい留(さく、おり)その他の困いの中に収容しまたは固定したものに鎖等でつないでおくことをいう。)をしておかなければならない。

○犬を道路、公園その他公共の場所に連行する場合は、汚物処理用具を携帯し、汚物を処理すること。

《これは違反です!》

◆散歩に連れていくのが面倒なので犬をなした。

◆散歩中に犬がフンをしたが、田んぼだったのでその場に埋めた。

↓犬を放すことは大変危険です。人に危害を加えないとしても、田畑を荒らすことや、糞尿の被害なども考えられます。

また、犬が事故にあったり、帰って

こなくなってしまうことも考えられます。

犬のフンをその場に埋める行為は土地の所有者にとって大変迷惑です。犬の散歩は必ずフンを持ち帰れる準備をして出かけてください。

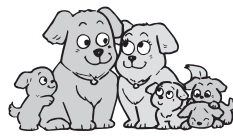
このように、犬特定の法律などがあり、違反している場合は飼い主の責務が問われることとなります。

ご近所からも愛される飼い犬になるよう、普段から心がけて飼うように努めてください。

■問い合わせ

生活環境課市民生活係

TEL (23) 8706



《消費生活センター情報》 劇場型詐欺が急増しています

劇場型詐欺とは、名のとおり演劇のように配役が決まっており、お互いに無関係を装った複数の関係者が、入れ替わり立ち替わり電話などで勧誘や虚偽の説明を行い、消費者を混乱させ、高額な証券や社債などの購入を契約させる詐欺です。

例えば、突然、電話で見知らぬ会社が金融商品などの購入を勧誘し、パンフレットなどを送ってきます。そのパンフレットが届くと、再度電話

話でしつこい勧誘が行われます。そ

のあとで、全く別の会社を名乗り、その商品を高額で買い取るので、自分の代わりに買って欲しいなどと依頼してきます。

また、公共の機関と勘違いするような名前を名乗る団体が電話をかけてきて、「その会社は信頼できるので安全な商品ですよ。」などと言ってきます。

このような言葉に騙されて、契約を交わし、送金してしまうと今まで電話でかかわった全ての会社と連絡がつかなくなってしまうたり、その被害額を取り戻すために別の投資話などでさらに勧誘をしてきたりします。

このような被害に遭わないためにも、次の点に注意しましょう。

- ・見知らぬ相手から突然の電話で販売を勧められたときは、きっぱりと断りましょう。
- ・良く分からない商品は、絶対に買わないようにしましょう。
- ・儲かる話には裏があります。安易な約束はしないようにしましょう。
- ・パンフレットやホームページが立派だからと言って、安易に信用はしないようにしましょう。

■問い合わせ

大田原市消費生活センター

TEL (23) 6236



健康・福祉

健康セミナー(第3回)

●日時

10月20日(木)

午後1時30分～3時、開場は正午

●場所

那須野が原ハーモニーホール
大ホール

●テーマ

「医者しか知らない危険な話」

●講師

中原 英臣氏

(新渡戸文化短期大学学長)



中原 英臣氏

《プロフィール》

1945年東京生まれ。東京慈恵医大卒。1977年から2年間、セントルイスのワシントン大学でバイオ研究に取り組む。産経新聞「正論」メンバー、健康日本21推進フォーラム理事。テレビなどでもおなじみ、医学最新情報や健康についてわかりやすく解説。

●対象者

大田原市民

●定員 1100名(先着順)

●入場料 無料

●申込方法

事前の申し込みは不要。受講をご希望の方は、セミナー当日、直接会場にお越しください。

●主催 大田原市健康長寿都市推進委員会、大田原市

●問い合わせ

大田原市健康長寿都市推進委員会事務局(健康政策課内)
☎(23)8704

第3回 傾聴ボランティア養成講座

日本における自殺死亡者数は平成10年以降3万人を超えており、近年においても減少傾向が見られず、社会問題にもなっています。

本市ではこのような現状を踏まえ、自殺対策への一つのアプローチとして、「傾聴ボランティア」の養成講座を開催します。

傾聴ボランティアは、共通の社会経験を持つ方がカウンセリング技術の基本を学び、その技術で相手の嘆きや悩みを「きちんと聴く」ことによって、相手の心の不安を軽減したり、その人なりの判断や納得を促したりします。このことは自殺対策にも有効と考えられています。

地域での自殺対策推進のためにも、ぜひご参加ください。

第1・2回の養成講座を受講された方は、現在傾聴ボランティアとして活躍しています。

●目的

傾聴の技術の習得

●日時

11月10日(木)・16日(水)

・24日(木) 午後1時～5時

※参加者は3日間すべて受講していただきます。

●場所

大田原市総合文化会館2階

第2会議室

●講師

特定非営利活動法人

ホールファミリーケア協会

理事長 鈴木 絹英氏

●参加費 無料

●参加資格

月1回程度、傾聴ボランティアとして活動できる人または活動を見込める人。

●募集人員 30名

●申込方法

10月11日(火)～28日(金)に健康政策課まで電話・FAXまたは直接窓口でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

●申し込み・問い合わせ

健康政策課健康政策係

TEL (23)8704

FAX (23)7632

市民ハイキング参加者募集

●期日 11月9日(水)

●集合場所 那須野が原ハーモニーホール 西側臨時駐車場

●集合時間

午前7時30分(午後5時帰着予定)

●行き先

筑波山(茨城県つくば市)

●コース

筑波山神社を抜けケーブルカー乗車↓御幸ヶ原を散策↓ロープウェイでつづじヶ丘へ

コースの特徴は、距離は短いですが、岩場で足場が悪い箇所が多くありますので、足腰に自信のある方の参加をお待ちしております。

●対象者 大田原市民

●定員 150名

●参加料 1人1000円

●申込方法

10月14日(金)午前8時30分から総合文化会館2階第2会議室で受付。参加料を添えて申し込み。1人で3名までの申し込みが可能。先着順・定員になり次第締め切り。

●その他

・昼食、飲み物などは各自持参。
・雨天の場合は、状況により中止する場合があります。

●主催

大田原市健康長寿都市推進委員会

●問い合わせ

健康政策課健康政策係

TEL (23)8704



市民健康診査 「医療機関健診方式」 開始のお知らせ

10月から、市民健康診査を市が指定した医療機関で受ける「医療機関健診方式」が始まりました。

9月までに健康政策課へ申し込まれていた方には、受診に必要な書類を郵送しております。

まだ申し込んでいない方で、受診を希望される方は、健康政策課成人健康係までご連絡ください。

市に申し込みが無い場合は、受診できませんのでご注意ください。

特定健康診査について

●対象者

平成24年3月31日までに40歳以上になる方で、大田原市国民健康保険加入者または後期高齢者医療加入者

●受診できない方

①今年度の集団健診や人間ドックで特定健診を受診した方

②今後、年度内に集団健診や人間ドックで特定健診を受診予定の方

●受診期間

10月～平成24年2月末日

●受診回数

年間を通じ1回

●受診方法

申し込まれた方にはお手元に特定健康診査受診券などの関係書類が届きますので、次の市指定医療機関で事前に予約を取り、受診してください。

特定健康診査市指定医療機関

大田原赤十字病院

- 住所 住吉町 2-7-3
- 電話番号 TEL (23) 1122 (代表)

那須中央病院附属総合健診センター

- 住所 下石上 1453
- 電話番号 TEL (29) 2525

●受診者負担 1000円 (70歳以上は無料)

●受診する際に持参するもの

特定健康診査受診券・保険証・健康診査記録票

■申し込み・問い合わせ

《受診の申し込みについて》
健康政策課成人健康係

TEL (23) 7601

《指定契約医療機関について》

国保年金課医療助成係

TEL (23) 8792

子宮がん・乳がん検診について

医療機関健診方式による乳がん検診・子宮がん検診は6月から実施中です。

●対象者

平成24年3月31日における年齢が

次に該当する女性

- ・子宮がん 20歳以上
- ・乳がん 30歳以上

●受診できない方

①今年度の集団健診や人間ドックで子宮がん・乳がん検診を受診した方

②今後、集団健診や人間ドックで子宮がん・乳がん検診を受診予定の方

●受診期間

6月～平成24年2月末日

●受診回数 年間を通じ1検査1回

●受診方法

申し込まれた方にはお手元に受診に必要な書類が届きますので、下表の市指定医療機関で事前に予約を取り、受診してください。

●受診できる市指定医療機関

下表のとおり

●受診者負担

《子宮がん検診》

頸部検査 1500円

頸部・体部検査 2200円

《乳がん検診》

乳がん検診 1500円

※70歳以上の方および「女性特有のがん検診無料クーポン券」(体部検査は対象外)をお持ちの方は、無料で受診できます。

●受診する際に持参するもの

健康診査記録票・「女性特有のがん検診無料クーポン券」をお持ちの方は同クーポン券

■申し込み・問い合わせ

健康政策課成人健康係

TEL (23) 7601



【受診できる市指定医療機関】

	医療機関名	検査内容			所在地	電話番号
		マンモグラフィ	エコー	視触診		
乳がん	那須中央病院附属総合健診センター	○	—	○	大田原市下石上1453	(29)2525
	山の手岡くりにつく	○	—	○	大田原市山の手2-21-10	(20)2251
	菅間記念病院	○	—	○	那須塩原市大原間2-5	0287(62)0733
	国際医療福祉大学病院(予防医学センター)	○	○	—	那須塩原市井口537-3	(38)2751
子宮がん	はしもとマタニティクリニック	/			大田原市若松町507-5	(23)8180
	藤田産婦人科医院				那須塩原市宮町5-19	0287(62)0115
	石塚産婦人科				那須塩原市三島2-14-9	(36)6288
	田崎医院				那須郡那須町寺子丙1	0287(72)0111
	しんたくレディースクリニック				那須塩原市方京1-7-3	0287(67)1221
	国際医療福祉大学病院(予防医学センター)				那須塩原市井口537-3	(38)2751

65歳以上の方を対象とした定期インフルエンザ予防接種について

インフルエンザは普通の風邪と違って、症状が重いのが特徴です。高齢者がインフルエンザにかかるると重症化したり、合併症を引き起こしやすくなったり、時には死に至ることもあります。

インフルエンザの予防には、現在のところワクチンの接種が最も有効です。

本格的な流行が始まる前に、ぜひ予防接種を受けましょう。

●対象者

次の①または②のいずれかに該当する方

①接種日当日に65歳以上の市民で、接種を希望する方

②満60歳以上65歳未満の市民で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気があり、身体障害者手帳1級の交付を受けている方、およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

●接種期間

10月中旬～平成24年2月29日(水) ※ワクチン接種開始日は、各医療機関にお問い合わせください。

●接種回数

原則として1人につき1回

※今年度のワクチンはA型(H1N1)・A香港型・B型を混合した

3価ワクチンとなります

●接種場所

市内の医療機関(左表のとおり) ※那須塩原市および那須町の医療機関でも受けられます。事情により、大田原市・那須塩原市・那須町以外の医療機関で接種を希望される場合は、事前に健康政策課健康危機対策係にご連絡ください。

●料金

無料(大田原市・那須塩原市・那須町で接種する場合)

※2回目の接種および問診のみの場合は、自己負担が生じます。

●持参するもの

保険証または老人健康手帳

●受け方

本人または家族が医療機関に直接

連絡し、体調の良い時に受けるようにしましょう。

※現在のところインフルエンザ予防接種の助成は定期接種のみとなりますのでご注意ください。

■問い合わせ

健康政策課健康危機対策係
TEL (23) 8975



【大田原市内のインフルエンザ予防接種実施医療機関】

※受診する際は、事前に医療機関に連絡をしてください。

地区	医療機関名	所在地	電話番号
大田原	青柳医院	中央2-1-2	(22) 2122
	赤羽胃腸科外科肛門科医院	城山2-5-29	(23) 1131
	阿部内科	佐久山2018	(28) 0053
	池永腎内科クリニック	町島200-8	(24) 7070
	磯外科小児科医院	浅香3-3711	(22) 2601
	大田原赤十字病院	住吉町2-7-3	(23) 1122
	鎌田浅香医院	浅香3-3-9	(22) 2703
	木戸内科クリニック	美原2-2831-153	(20) 3200
	国際医療福祉大学クリニック	北金丸2600-6	(24) 1001
	小林内科外科医院	富士見1-1606-265	(23) 8870
	齋藤内科医院	新富町3-4-18	(22) 6115
	高橋医院	滝沢355	(28) 1151
	高橋外科医院	住吉町1-11-20	(22) 2624
	だいなりハビリクリニック	紫塚3-2633-10	(20) 3102
	ときながメンタルクリニック	美原2-3196-52	(20) 1006
	長嶋医院	下石上1246	(29) 0050
	那須中央病院	下石上1453	(29) 2121
	西田整形外科医院	元町1-9-18	(20) 3100
	橋本内科クリニック	元町1-2-14	(22) 2220
	藤田医院	野崎2-7-14	(29) 0010
	増山医院	小滝1107-6	(22) 2336
	増山胃腸科クリニック	加治屋83-413	(23) 6321
	松井医院	城山1-2-3	(22) 2067
室井病院	末広1-2-5	(23) 6622	
山の手岡くりにつく	山の手2-21-10	(20) 2251	
吉成小児科医院	新富町2-1-22	(22) 2412	
渡辺整形外科医院	浅香1-4-3	(22) 7583	
湯津上	増山医院	佐良土861	(98) 2008
黒羽	磯医院	黒羽向町8	(54) 0020
	江部医院	黒羽向町60	(54) 0013
	車田医院	大豆田457-24	(54) 0062
	くろばね齋藤醫院	黒羽田町612	(54) 0031
	益子医院	大久保266	(59) 0835
	益子クリニック	黒羽田町827	(54) 2727

**9月15日から、子宮頸がん
予防ワクチン「ガーダシル」が
公費助成の対象になります**

子宮頸がん予防ワクチンについては、現在、サーバリックス(2価)で実施していますが、新たに「ガーダシル(4価)」が承認され、大田原市でも接種可能となりました。

なお、このワクチンは「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」として位置付けられ、今までのサーバリックスと2種類のワクチンを選択できるようになりました。

また、この制度は平成24年3月31日までとなっていますので、接種を希望する場合は、次の注意事項をお読みになり、早めに受けられますようお願いいたします。

接種対象者

- ① 中学1年生～高校1年生
- ② 高校2年生は、平成23年9月30日までに、1回または2回の接種を行った方のみ

助成期限

平成24年3月31日まで

対象ワクチン

- ・サーバリックス・2価HPVワクチン(HPV16、18型)
- ・ガーダシル・4価HPVワクチン(HPV6、11、16、18型)
- ※HPV16、18型は子宮頸がん予防、HPV6、11型は尖圭コンジローマ(膣の周辺にできるイボ)予防。

接種回数 3回

接種料金 無料(公費負担)

注意事項

- 1 「サーバリックス」と「ガーダシル」は、いずれも同じワクチンを3回続けて接種することになっていません。また、接種途中から別のワクチンに変更することに対する有効性・安全性のデータはありませんので、途中でワクチンの変更はできません。
- 2 「サーバリックス」と「ガーダシル」は、いずれも3回接種が必要ですが、接種の間隔が異なります。

「サーバリックス」

- 初回接種・初回接種から1か月後・初回接種から6か月後
- 《ガーダシル》
- 初回接種・初回接種から2か月後・初回接種から6か月後

問い合わせ

健康政策課健康危機対策係

☎(23)8975

**「すみれの会」主催
子宮頸がん予防講演会開催**

「子宮頸(けい)がん」は、10代、20代女性の間で、今とても発生率が高まっているがんの一種ですが、唯一予防ができるがんでもあります。

「私はきつと大丈夫……」「うちの子に限って……」なんて思わずに、ぜひこの機会に輝く未来のために母娘と一緒に考えてみませんか?ご自身やお子さんの予防接種を迷われて

いる方、ご自身の検診をちゅうちょしている方は必見です。

日時 10月25日(火)

午後1時30分～3時30分
(受付は午後1時から)

場所 金田北地区公民館

多目的ホール

内容

- ・演題 「子宮頸がん検診と予防ワクチンについて」
- ・講師 大田原赤十字病院 副院長 白石 悟氏

定員 先着100名

申込方法 10月20日(木)までに健康政策課成人健康係へ電話で申し込み。

大田原市の検診

大田原市では20歳以上の方に無料で子宮頸がん検診をしています。

検診の申し込み、問い合わせは健康政策課成人健康係まで。

「すみれの会」について

子宮がん・乳がん患者会「すみれの会」は随時会員募集をしていますので、お気軽にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

健康政策課成人健康係

☎(23)7601



**「男性のための料理教室」
参加者募集**

近年、料理をしたことのない男性が一人暮らしを余儀なくされたり、

単身生活をしなければならなくなることが多くなりました。その際にまず困るのが毎日の食事だと言われています。

男性も自らの健康に気を配り、元気に暮らしていくことができるように、自立支援と生活習慣病の予防を目的に日々の食生活に役立つ教室を開催します。

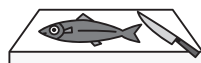
日時 10月18日(火)

午前10時～午後1時

場所 黒羽保健センター
(ピアートホール内、大田原市堀之内656-1)

内容

- ・糖尿病を予防しよう
- ・調理実習(ぶりの照り焼き、きんぴらごぼう、ほうれん草のおひたし、かき玉汁、ご飯)



講師 大田原市食生活改善推進員、管理栄養士

対象者 30歳以上の男性(料理初心者の方も大歓迎)

定員 20名

参加費 1人500円

持ち物 エプロン、三角巾、健康診査・血液検査結果など(ある場合)、筆記用具

申込方法 10月14日(金)までに、健康政策課まで電話で申し込み。

主催 大田原市食生活改善推進員連絡協議会・健康政策課

申し込み・問い合わせ

健康政策課成人健康係

☎(23)7601

とちぎ難病相談支援センター 医療相談

〔循環器系疾患〕

●日時 11月2日(水)
午後1時～4時

●場所 とちぎリハビリテーションセンター 1階相談室(宇都宮市駒生町3337-1)

●対象疾患 肥大型心筋症、特発性拡張型(うつ血型)心筋症、拘束型心筋症、ミトコンドリア病、ライソゾーム病(ファブリー病)、家族性突然死症候群

●担当 自治医科大学附属病院循環器センター 西村 芳興 医師

〔聴覚・平衡機能系疾患〕

●日時 11月4日(金)
午後1時～4時

●場所 とちぎリハビリテーションセンター 1階相談室(宇都宮市駒生町3337-1)

●対象疾患 メニエール病、突発性難聴、遅発性内リンパ水腫、特発性両側性感音難聴

●担当 自治医科大学附属病院耳鼻咽喉科 石川 浩太郎 医師

●申込方法 相談は予約制です。事前にとちぎ難病相談支援センターまで電話予約。受付時間は月～金曜日午前10時～正午、午後1時～4時。

予約先・問い合わせ

とちぎ難病相談支援センター
TEL 028(623)6113

〈問い合わせのみ〉

市健康政策課成人健康係
TEL (23)7601

認知症の家族を介護している方へ 「ひなげしの会」の案内

「ひなげしの会」は、介護者研修会をきっかけに発足した認知症の介護をしている家族の会です。

介護している中での悩みや情報交換など、本音で話ができる場です。

○自分のために「ほっと一息」つく時間をもってみませんか

○介護者がそれぞれ先生です。情報交換しませんか

○介護者仲間が一番分かり合えます

○そしてかしく介護保険を利用しましょう

10月・11月開催日時・場所

○大田原市福祉センター(西部地域包括支援センター) 10月15日(土)

○大田原市保健センター(中央地域包括支援センター) 11月19日(土)

いずれも午後1時30分～3時30分

問い合わせ

中央地域包括支援センター
TEL (20)1001

西部地域包括支援センター
TEL (20)2710

東部地域包括支援センター
TEL (53)1880

大田原市基幹型支援センター

TEL (23)8757

第14回 大田原市福祉ふれあいまつり

●日時 10月16日(日)午前10時～午後2時30分

●内容 大田原市総合文化会館
○ステージイベント

団体名	演目
那須共育学園ホープスターズ&Jr.	バンド演奏
ひよこの会	ダンス
おおたわらシルバーコーラス	合唱
なでしこ幼稚園	歌と体操
社会福祉法人 エルム福祉会 エルムの園・SELPみなと	合唱
社会福祉法人 エルム福祉会 SELPみなと	ピアノ独奏
社会福祉法人 エルム福祉会 エルムの園・SELPみなと	車いすダンス
大田原市ボランティア連絡協議会有志 大田原市身障者福祉会	フォークダンス
黒羽餅つき倶保存会	能 黒羽餅つき唄

○展示コーナー 作品展示・活動紹介
○施設紹介 福祉施設の内容紹介・作品展示・作品販売

○福祉バザー 生活用品・贈答品
○模擬店 どん・やきそば・やきとり

●入場料 無料

●問い合わせ
福祉課福祉支援係
TEL (23)8921



大田原市戦没者追悼式

市では、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し平和を祈念するため、次のとおり「戦没者追悼式」を開催します。

●日時 10月20日(木)
午前10時～11時

●場所 大田原市総合文化会館ホール

●問い合わせ
福祉課社会福祉係
TEL (23)8707

保健センターの教室・相談

日時	場所	内容	持ち物
もぐもぐごっくん教室 ■問い合わせ こども課母子健康係 TEL (23)8634 ※事前電話予約			
10月26日(水) 10:00～11:30	大田原保健センター	講話、実習 (デモンストレーション)	母子健康手帳 (親子健康手帳)
すくすく教室 ■問い合わせ こども課母子健康係 TEL (23)8634 ※事前電話予約			
10月21日(金) 9:30～11:30	大田原保健センター	講話、集団指導 (親子のスキンシップ)	母子健康手帳 (親子健康手帳)
おたっしゅクラブ ■問い合わせ 高齢いきがい課介護予防係 TEL (23)8634			
10月25日(火) 9:30～11:30	大田原保健センター	与一いきいき体操	栄養講話

国民年金

国民年金からのお知らせ

◇付加保険料の申し出は大変お得です

●付加保険料とは

国民年金保険料を納められた期間(厚生年金等の加入期間を含む)と国民年金保険料の納付を免除された期間が25年(300月)以上ある方には、65歳から老齢基礎年金が支給されます。年金額を少しでも多く受給されたい方は、国民年金保険料とあわせ付加保険料(月額400円)を納付されると、老齢基礎年金に付加年金が加算され支給されることとなります。

付加年金の年金額=200円×付加保険料を納付した月数

■(例) 付加保険料を10年間納付された場合

付加保険料の納付額=400円×12月×10年=48,000円

付加年金の年金額=200円×12月×10年=24,000円

この場合毎年24,000円の付加年金が老齢基礎年金に上乗せして受け取れます。



<ご注意>

- 付加保険料の納付を希望される方は、申出書の提出が必要となります。
- 保険料の免除または納付猶予を受けている方や国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることはできません。
- 納付期限を経過しての付加保険料は納付できません。
- 申し込みは市国保年金課国民年金係です。

■問い合わせ

大田原年金事務所総合相談室

TEL (22) 6311

市国保年金課国民年金係

TEL (23) 8928

子育て支援情報

<10月1日(土)~10月31日(月)>

■問い合わせ

こども課子育て支援係

TEL (23) 8932

子育てサロン		赤ちゃんから就園前までのお子さんと保護者の交流の場です。	
★開設時間	9:00~12:00		
子育てサロン かねだ (金田北地区公民館)	開設日	火曜日	
子育てサロンのぞき (つすばアットホーム)	開設日	木曜日	
子育てサロン かわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日	月・水曜日 ★休館日 10/10	
つどいの広場		就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。	
★開設時間	9:00~14:00		
つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日	火・木・金・第2土曜日 ★休館日 10/18	
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日	月・水・金・第4土曜日 ★休館日 10/10・26	
子育て支援センター		親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。 ※電話相談も受け付けております。	
★開設時間	9:00~12:00 13:00~16:00		
すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館)	TEL (23) 8728	開設日	毎週 月~金曜日 ★休館日 10/10
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園)	TEL (22) 5577		
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園)	TEL (98) 3881		
くろばね子育て支援センター (くろばね保育園)	TEL (59) 1077		
【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いいたします。			



隔月でハローワーク内にあるマザーズコーナーの方が、個別に相談を受け付けます。お子さまと一緒に遊びながら相談出来ますので、興味のある方はぜひお越しください。
なお、予約優先となりますので、

子育てママの
就職準備個別相談会

子育て

事前に各子育て支援センターまたはこども課へお電話ください。
●日時・場所
10月7日(金) 午前10時~正午
しんとみ子育て支援センター
TEL (22) 5577
10月21日(金) 午前10時~正午
くろばね子育て支援センター
TEL (59) 1077
■申し込み・問い合わせ
こども課子育て支援係
TEL (23) 8932



平成23年度10月からの子ども手当制度について
(平成23年10月分～平成24年3月分)

子ども手当については、今後受給資格がある方全員に新規認定請求手続きを行っていただく必要があります。

受給資格の有無については左記をご覧ください。

● **支給月額**

- ・ 3歳未満 1万5000円
- ・ 3歳～小学生(第1子、第2子) 1万円
- ・ 3歳～小学生(第3子以降) 1万5000円
- ・ 中学生(一律) 1万円

※第1子、第2子、第3子以降の考え方は、高校卒業と同年度(18歳を迎えた日の属する年度)以下の年齢の子どもから数えます。

● **申請受付日**

申請の日時については、決まり次第お知らせします。現在子ども手当を受給されている方には、詳細が決まり次第個別に通知を行う予定です。

● **所得制限**

平成23年度の手当については無し

● **支給開始月**

10月(または支給要件に該当した日の翌日)分から支給対象になります。平成24年3月31日までに受け付けたものに限ります。

● **新たな支給要件など**

- ・ 子どもに対しても国内居住要件が設けられました(留学中の場合などを除く)。
- ・ 児童養護施設に入所している子どもなどについては、施設設置者などに支給する形で手当が支給となります。
- ・ 未成年後見人や父母指定者(父母などが国外にいる場合のみ)に対しても、父母と同様(監護、生計同一)の要件で手当を支給(父母などが国外居住の場合でも支給可能)となります。
- ・ 監護、生計同一要件を満たす者が複数いる場合は、子どもと同居している者(離婚協議中別居の場合に、各種証明書類添付により認定可能)に支給になる場合と、別居している者に支給になる場合と、別居している者に支給になる場合(単身赴任の場合など)があります。
- ・ 保育料について滞納などがあった場合には、手当から直接徴収できるようにになります。
- ・ 学校給食費などについては、本人の同意により子ども手当から納付することができるようになります。

※詳しくは、こども課子育て支援係までお問い合わせください。

■ **問い合わせ**

こども課子育て支援係
TEL (23) 8932



もうすぐ1年生 就学時健康診断のお知らせ

来年4月に小学校に入学するお子さんの健康診断を次のとおり実施します。必ず受診してください。

保護者の皆様には、9月末日までに案内通知と就学時健康診断票を郵送します。10月になっても通知が届かない時は、教育委員会学校教育課までご連絡ください。

● **日程**

左表のとおり。受付時間はいずれも午後1時～1時20分。
※学校によって受付時間が異なる場合があります。保護者あての通知

《就学時健康診断の日程表》

月 日	入学予定校	健診会場
10月5日(水)	●市野沢小学校 ●羽田小学校	市野沢小学校
10月14日(金)	●大田原小学校	大田原小学校
10月17日(月)	●佐久山小学校 ●福原小学校	福原小学校
10月18日(火)	●川西小学校 ●蜂巢小学校 ●寒井小学校	寒井小学校
10月25日(火)	●薄葉小学校 ●石上小学校	石上小学校
10月26日(水)	●紫塚小学校	紫塚小学校
10月28日(金)	●黒羽小学校 ●片田小学校 ●須賀川小学校 ●両郷中央小学校	黒羽小学校
11月1日(火)	●奥沢小学校 ●金丸小学校	奥沢小学校
11月2日(水)	●西原小学校	西原小学校
11月7日(月)	●佐良土小学校 ●湯津上小学校 ●蛭田小学校	佐良土小学校
11月11日(金)	●親園小学校 ●宇田川小学校	親園小学校

● **対象者**

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれたお子さん

● **内容**

医師による内科、歯科、眼科、耳鼻科の診察身体測定および発達スクリーニング検査など

● **お持ちいただくもの**

就学時健康診断票・上履き(児童、保護者)・筆記用具(保護者)

■ **問い合わせ**

学校教育課庶務係
TEL (98) 7114



母子家庭などに対する 就業相談の実施について

栃木県母子寡婦福祉連合会では、母子家庭などを対象に県内を巡回して就業相談を実施しています。

対象者 県内にお住まいの母子家庭の母および寡婦の方

相談日

10月22日(土) 午前10時～午後3時
大田原市勤労者総合福祉センター

※相談には事前の予約が必要です。相談日の前日までに、左記までお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

子ども課子育て支援係
TEL (23) 89332

母子寡婦就職支援セミナー 開催

日時 10月28日(金)午前10時～

場所 県北健康福祉センター

(住吉町2-14-9)

内容

- ① キャリアカウンセラーによる就職のための教育訓練(1時間)
- 自己分析、自己アピール法、履歴書の書き方、面接の受け方
- ② 県内の雇用情勢
- 求人情報の探し方、職業適性検査と結果の読み取り方
- ③ 就業相談(希望者のみ)

※人数によりセミナー内容の変更あり

対象者

県内の母子家庭のお母様、寡婦の方

方で就職・転職を希望する方

申込方法 10月17日(月)までに申込書により県北健康福祉センター

までFAX・郵送・電話で申し込み。
※託児ルームあり(要申し込み)

申し込み・問い合わせ

県北健康福祉センター

TEL (23) 21772

FAX (23) 21773

問い合わせのみ

市子ども課子育て支援係

TEL (23) 89332



スポーツ

シニアゴルフ教室受講生 募集

対象者・定員

市内在住の60歳以上の男女30名
※経験の有無は問いません。

開催日

- 11月10日・17日・24日
- 12月1日・8日・15日・22日
- 平成24年
- 1月12日・19日・26日
- (全10回)

毎週木曜日 午前10時～正午

場所

ニュー・セントアンドリュースゴルフクラブ・ジャパン

講師

村野聡文先生、杉山太一先生

受講料 1万7000円

※ラウンドレッスン料、保険料を含む。

申込方法

10月11日(火)午前9時から県北体育館研修室で先着順に受け付けます。

・定員になり次第締め切ります。

・代理者が申し込みの場合、代理者1名につき1名分の申し込みが可能です。受付に来た申込者が、自分と他者の分を同時に申し込むことはできません。

・電話による申し込みは受け付けません。

問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係

TEL (22) 8017



第48回 秋季市民ソフトテニス大会

日時

10月23日(日) 午前9時開会

※雨天時には11月6日(日)へ順延。

場所 美原公園テニスコート

参加資格

市内在住、在勤または在学者、および大田原市ソフトテニス協会登録者。

種目 ダブルス

(年齢は、大会当日の満年齢)

① 一般男子A

(高校生以上、年齢制限なし)

② シニア男子(50歳以上)

③ 一般男子B

(中学3年生以上、年齢制限なし)

④ 一般女子A

(高校生以上、年齢制限なし)

⑤ シニア女子(50歳以上)

⑥ 一般女子B

(中学3年生以上、年齢制限なし)

※各種目とも参加数が4組以下の場合は他種目に編入。
※一般男女Bの区分は概ね次のとおり。

・中学3年生以上(中学大会上位入賞者は除く)

・経験年数は長い方が、社会人の大会に参加したことがない。

・詳細については、事務局で区分。

競技方法

各種目とも予選リーグ後に決勝トーナメント(またはリーグ)を行う。

参加料

1組10000円(大会当日集金)

※中学生は無料

申込方法

10月14日(金)までに、スポーツ振興課に、備え付けの申込書に記入のうえ申し込み。FAXによる申し込みも可。

申し込み・問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係

TEL (22) 8017

FAX (22) 8016

市体育協会専門部 澤村

TEL 090-1502-3650



第14回 24時間バレー大会開催



●日時 10月8日(土)午前9時～9日(日)午前9時

●場所 大田原体育館

●時間割 小学生 8日(土) 午前9時～午後5時

●一般 8日(土)午後5時～9日(日)午前9時

※小学生はチームごとの参加、一般は1名から参加可。

●参加料 1人500円(食事・飲料引換券および傷害保険料含む)

●参加申込 大会当日、会場にて随時受け付け。

※参加者全員に素敵な景品が当たるチャンスがあります。

●問い合わせ スポーツ振興課市民スポーツ係 TEL(22)8017

ジュニアスキー教室 参加者募集

●開催期間

12月～平成24年3月(全10回予定)

●対象者 小学生

●募集人員 100名

●申し込みに必要なもの

・入会費5000円(兄弟で参加の場合、2人目以降2000円)
・保護者の印鑑
●その他
・各回とも参加費(バス代・リフト代)5000円が別途必要。

11月下旬に保護者への事業説明会を開催予定。

●申込方法 左記のスポーツ店まで直接申し込み。定員になり次第締め切り。

●新規申し込み希望者への案内会 大田原ジュニアスキーの活動内容についてご案内します。

●主催 大田原市体育協会スキー部

●申し込み・問い合わせ 太陽スポーツ TEL(22)5495 奈良スポーツ TEL(22)2670

●問い合わせのみ 体協スキー部担当 山口 TEL090・22207・9997

スポーツ振興課市民スポーツ係 TEL(22)8017

大田原市空手道黒羽教室 受講生募集

●日時 10月18日(火)～11月18日(金)の毎週火・金曜日、午後6時30分～8時(全10回)

●場所 黒羽体育館 格技場

●対象者 小学生から一般社会人(小学生以下の受講希望の場合は保護者同伴となります)

●講師 (社)日本空手協会 黒羽支部長 草崎敏夫

●参加料 中学生以下1000円、高校生以上2000円(保険料含む)

●申し込み・問い合わせ 大田原市体育協会空手道部長 川嶋 TEL090・3084・7607

●申込方法 10月14日(金)までに市スポーツ振興課(県北体育館内または黒羽体育館内)に参加料を添えて申し込み。受付時間は平日の午前8時30分～午後5時15分まで。

●申し込み・問い合わせ スポーツ振興課 市民スポーツ係(県北体育館内) TEL(22)8017

●入場料 無料

●主催 大田原市黒羽地区自治公民館連絡協議会・黒羽地区子供会育成会連絡協議会

●問い合わせ 黒羽・川西地区公民館 TEL(54)0184



教育・文化・教養

地域ぐるみ青少年健全育成事業講演会 「典子は、今」を生きる」

●日時 10月22日(土) 午後1時30分～3時(開場午後1時)

●場所 大田原市ピアートホール

●講師



白井のり子氏 (ライフミSSIONナリー)

〈プロフィール〉

昭和37年サリドマイドの影響で両腕に障害を持って生まれる。昭和55年熊本市役所に入庁、昭和56年氏の誕生から、社会人に至るまでを描いた

市勤労者総合福祉センター 作品展「勤総展」

●日時

10月29日(土)午前9時～午後4時

10月30日(日)午前9時～午後3時

●場所 勤労者総合福祉センター

●内容

・写真、油絵、書道、絵がみ、華道、フラワーアレンジメント、クレイクラフト、パッチワークなどの力作、傑作ぞろいの作品を展示
・新鮮野菜の直売、焼きそば販売、ピーズアクセサリー・手作り小物販売など
・花の苗などの無料配布

29日(土)・30日(日)

各日午前10時～、先着100名

●問い合わせ

大田原市管理公社 TEL(22)6621



栃木県育英会奨学生・東京学生寮入寮者募集

対象者

平成24年度に高等学校、大学などに進学を希望している方

募集内容

- ・月額貸与奨学生
- ・入学一時金奨学生
- ・東京学生寮入寮者(東京都目黒区大橋2・20・10)

募集期間

10月3日(月)～11月15日(火)

願書配布場所

中学校、高等学校、市教育委員会、県教育事務所など

寄付のお願い

栃木県育英会では、奨学金の貸付原資となる善意の寄付金を募集しています。1人でも多くの方にご支援をお願いします。寄付金の振込書などは、市教育委員会にあります。詳細は、電話でお問い合わせください。

問い合わせ

財団法人栃木県育英会事務局
TEL 028(623)3459
http://www16.ocn.ne.jp/~tochikuj/

那須郡市医師会立 黒磯准看護学院生徒募集

募集人員

28名(推薦を含む)

修業年限

2年

出願資格

中学校を卒業した者、これと同等以上の学力があると認められる者、喫煙していない者

募集要項請求方法

住所・氏名を明記し、140円切手を貼った返信用封筒(A4サイズ用)を同封の上、黒磯准看護学院まで請求。

出願方法

必要書類をまとめて黒磯准看護学院まで持参または郵送(簡易書留)。

出願受付期間

平成24年1月13日(金)～20日(金) 午前9時30分～午後4時30分
※郵送の場合は当日消印有効

入学試験

日時 平成24年2月4日(土) 午前9時～

場所 那須郡市医師会立黒磯准看護学院

合格発表

平成24年2月16日(木) 午前10時

出願先・問い合わせ

那須郡市医師会立黒磯准看護学院
〒325・0057
那須塩原市黒磯幸町8・10
TEL 0287(62)1258

国際医療福祉大学風花祭 特別講演会開催

日時

10月16日(日) 午前10時40分～11時40分

場所

国際医療福祉大学 F棟101教室

演題

「東日本大震災と教育」

講師

寺脇 研氏(京都造形芸術大学教授、国際医療福祉大学客員教授)《プロフィール》

2006年11月文部科学省を退職。私塾「カタリバ大学」を主宰。

『子どものため』は大人の身勝手。子どもは人質ではない。いますぐできる『学校を楽しくする方法』を教えます」と、文部官僚時代から教育問題に刺激的・積極的に発言。映画評論家、NPO教育支援協会チーフ・コーディネーターとしても活躍。



寺脇 研氏

参加料

無料(申込不要、どなたでも参加できます。)

定員

600名

問い合わせ

国際医療福祉大学総務課
TEL (24)3000



塩谷看護専門学校 看護学生募集 (推薦・社会人入学試験)

募集人員

40名(推薦4割程度・社会人1割程度含む)

受験資格

○推薦入試
平成24年3月高校卒業見込みで、学科評定平均3.5以上で、合格した場合には必ず本校に入學できる方

社会人入試

○社会人入試
高校を卒業し、平成24年4月1日時点で2年以上経過した方

修業年限

3年(全日制)

応募方法

入学願書を希望する方は、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校まで問い合わせ。

願書受付期間

10月3日(月)～14日(金)

試験日

10月22日(土)

試験場所

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校(塩谷病院敷地内)

試験科目

・推薦入試 国語総合(古文・漢文を除く)、面接

・社会人入試 小論文、面接

問い合わせ

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 事務部
TEL 0287(44)2322

栃木県立聾学校公開

- 日時 11月18日(金)
- 場所 栃木県立聾学校
(宇都宮市若草2-3-48)
- 日程 午前10時～午後0時30分
学校概要説明、授業・施設設備など自由参観

※詳細については、栃木県立聾学校ホームページをご覧ください。

- 申込方法 11月11日(金)までに、栃木県立聾学校に電話またはFAXで申し込み。
- 申し込み・問い合わせ
栃木県立聾学校
TEL 028(622)3910
FAX 028(624)6887
http://www.tochigi-edu.ed.jp/ogakko/hc/

産業

親子体験教室参加者募集

- 日時 10月22日(土)
午前9時30分～午後0時30分
- 場所 親園地区公民館(親園農村環境改善センター)
- 内容 栗おこわ、松風焼(みそ味豆腐バーグ)、サツマイモのオレンジ煮、生うどんのかりんとう作り
および試食

- 定員 市内在住の親子10組
- 参加費 1000円(材料費)
- 持参するもの エプロン、三角巾

- 申込方法 10月12日(水)までに農政課へ電話で申し込み。定員を超えた場合は抽選。
- 主催 大田原市農村生活研究グループ協議会
- 申し込み・問い合わせ
農政課農政係
TEL (23)8708

栃木県労働委員会による労働相談会開催のお知らせ

- 日時 10月27日(木)、28日(金)、29日(土) 午後1時～7時(土曜日は午後5時まで)
- 場所 とちぎ求職者総合支援センター(宇都宮市駅前通り1-3-1 フミックスステムビル1階)
- 対応者 栃木県労働委員会の委員
- その他 申込不要、費用無料(なお、相談時間は1時間以内を目安とします。)
- 問い合わせ
栃木県労働委員会事務局
TEL 028(623)3337

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

- 募集コース 高等学校の普通科と同等の教育を受けながら、自衛官として必要な各種教育や訓練を受け、生徒課程修了時「高等学校の卒業資格」を取得できるコース。教育

- 期間中、生徒手当(月額9万4900円)が支給されます。
- 受付期間・資格・試験期日

区分	受付期間	資格	試験期日
推薦	11月1日(火)～ 12月16日(金)	中卒(見込含む)の方で平成24年4月1日現在17歳未満の男子(中学校長などの推薦が別途必要)	平成24年1月7日(土)～1月9日(月)の間の指定する1日 会場：神奈川横須賀市
一般	11月1日(火)～ 平成24年1月6日(金)	中卒(見込含む)の方で平成24年4月1日現在17歳未満の男子	第1次試験 平成24年1月14日(土) 会場：大田原市内

- 申し込み・問い合わせ
自衛隊大田原地域事務所
〒324-0028
大田原市富士見1-3921
TEL (22)2940

大田原法人会公開講演会

- 日時 11月8日(火) 開演午後6時30分(開場午後6時)

- 場所 那須野が原ハーモニーホール 小ホール
- テーマ 「心ゆたかに生きる」
- 講師 林 覚乗氏(南蔵院第二十三世住職)



林 覚乗 氏

- プロフィール
1953年福岡県生まれ。76年高野山大学密教科卒業、76年～78年高野山真言宗ハワイホルル別院駐在開教師。80年南蔵院住職に就任。「出会う人に明るさを与えられる人間でありたい」を信条に、生きるということについて、さまざまな実話などを交えて、生きることの大切さを問いかける講演を「現代の布教」と位置づけ、エネルギーに活動している。
- 入場料 無料(どなたでもお聞きになれます。)
- 申込方法 11月4日(金)までに、大田原法人会まで申し込み。
- 申し込み・問い合わせ
社団法人大田原法人会
TEL (23)4802
FAX (22)5985

※法人会は「正しい納税、健全な経営、社会貢献」をテーマに活動する経営者の団体です。

♪大田原市ピアートホール♪

『青木隆治コンサートツアー2011 Lien』

♪自分が作詞・作曲したオリジナル楽曲に加え、テレビでおなじみのモノマネも披露!!

●日時

11月23日(水・祝)
午後3時30分開場
午後4時開演

●会場

大田原市ピアートホール

●入場料

4,500円(全席指定)

●チケット発売

○窓口

10月18日(火)
午前10時発売開始
(1人4枚まで)

※未就学児の膝の上での鑑賞は無料、就学児および未就学児で席が必要な場合は有料。

※発売日来館のお願い

当ホールは高台に位置しており、特に夜間は周辺の人気極端に少なくなります。また、ホール敷地内(屋外)にトイレや休憩所はございませんので、チケットのお買い求めは10月18日(火)にご来場くださいますようお願いいたします。

※19日以降のピアートホールでのチケット販売・電話予約については、月曜日(休館日)を除く午前8時45分~午後5時。



【プレイガイド(チケット販売場所)、販売枚数】

大田原市ピアートホール(470枚)

TEL(59)0856

株式会社商美社(31枚)

TEL(54)0003

キャプテンハウスおおもり(25枚)

TEL(57)0108

ハートブックス大田原店(45枚)

TEL(22)2036

ハートブックスなすの店(34枚)

TEL(20)3060

弓座呉服店(20枚)

TEL(59)0513

ミモリレコード(那須塩原市・40枚)

TEL(36)0712

金子書店(那須町・18枚)

TEL0287(72)0128

○電話予約

(窓口優先のため完売の折はご了承ください)

10月18日(火)午後3時から予約受付開始

(電話予約は午後5時まで)

■電話予約・問い合わせ

大田原市ピアートホール TEL(59)0856



ふれあいの丘天文館だより



★今月の天文情報

●秋の星座の探し方

秋の夜長に星座探訪はいかがでしょうか?

『ペガスス座』、『アンドロメダ座』、『ペルセウス座』、『カシオペア座』、『くじら座』など、ギリシャ神話で展開される一大スペクタクルに登場する名前の星座がたくさん見られます。

秋の星座を探す目印となるのは「秋の四辺形(ペガススの四辺形)」です。この四辺形の北東にある「アルフェラツ」は『アンドロメダ座』のα星、『アンドロメダ座』よりさらに北東は『ペルセウス座』です。

また、四辺形の西側の南北の辺を南にたどると、秋の唯一の1等星、「フォーマルハウト(みなみのうお座)」が見つかります。もう一方の南北の辺を南にたどった先は、『くじら座』の「デネブカイトス」です。四辺形と『みなみのうお座』の間や四辺形と『くじら座』の間には、誕生日の星座である『やぎ座』、『みずがめ座』、『うお座』、『おひつじ座』が並んでいます。

『カシオペア座』は『アンドロメダ座』の北にW字の星の並びを探すと見つかります。そのす



ぐ西隣は将棋の駒のような五角形をした『ケフェウス座』です。10月中旬ごろでしたら、午後9時~10時ごろに夜空を見上げてみてください。図のような秋の星座が楽しめます。

☆☆☆ イベント情報 ☆☆☆

【産業文化祭】

10月29日(土)、30日(日)に開催される大田原市産業文化祭に天文館も出展します。会場にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

■問い合わせ

ふれあいの丘天文館 TEL(28)3254

今月の統計

※「交通事故」「火災・救急」の()内の数字は、平成23年1月からの累計です。

◆人口の動き(9月1日現在)

住民基本台帳人口+外国人数

男 37,176人
 女 37,778人
 計 74,954人
 世帯数 26,966世帯

統計調査に基づく人口

男 39,136人
 女 37,875人
 計 77,011人
 世帯数 28,161世帯

8月中の異動(住民基本台帳による)

転入 199人 転出 213人
 出生 49人 死亡 56人

※住民基本台帳人口

日本国籍を有する者で、国内の市町村に住所を定めている者として、当該市町村の住民基本台帳に記載されている者の数およびそれらの者が構成している世帯の数。

※統計調査に基づく人口
 国勢調査を基に推計した人口。

◆交通事故 8月分

人身事故 18件(142件)
 死者 0人(0人)
 負傷者 23人(190人)
 物件事故 173件(1329件)

◆火災・救急 8月分

[火災発生件数]

建物 2件(10件)
 林野 0件(3件)
 その他 1件(9件)
 計 3件(22件)
 損害額 6,615千円
 (47,404千円)

救急車の適正利用にご協力ください

[救急出場件数]

交通 16件(164件)
 急病 153件(1094件)
 その他 59件(466件)
 計 228件(1,724件)

消防署テレホンサービス

火災発生時の情報をお知らせします

TEL (22) 0119

図書館だより

図書館のホームページ上で蔵書の予約ができます。詳しくは、各図書館までお問い合わせください。
<http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html>

《全館臨時休館のお知らせ》

本庁舎の電気設備点検に伴うサーバー停止のため、10月8日(土)は全館臨時休館日となります。返却は「返却ボックス」にお願いします。貸出しはできません。

大田原図書館

☎ (23) 4560

開館時間 平日 9:30~18:30
 土日祝 9:30~17:30

🎈ピノキオおはなし会🎈

- 日時 10月2日(日)、9日(日)、16日(日) 午後2時~3時
 - 会場 1階 児童クラブ室
 - 出演 ピノキオ会員のみなさん
 - 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばい、工作など
- ※子どものつどいは臨時休館に伴いお休みです。



黒羽図書館

☎ (59) 0855

開館時間 平日 9:30~18:30
 土日祝 9:30~17:30

🎈コアラおはなし会🎈

- 日時 10月9日(日) 午前11時~11時45分
- 会場 2階 視聴覚室
- 出演 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばいなど

🎈知ってるほど!?黒羽図書館クイズ🎈

- 期間 10月15日(土)~11月13日(日)
- 対象 小学生まで
- 応募方法 カウンターで問題用紙を受け取り、その日のうちに回答してください。
- 内容 みんなが知っている本の中からのクイズ。全問正解するとプレゼントがもらえるよ。※全問正解者は館内で掲示します。

🎈こども映画館🎈

- 日時 10月30日(日)
- 会場 2階 視聴覚室
- 内容
 - ・午前10時30分~11時30分
 「こびと観察入門①」「うたってあそぼう いっしょにどうよう①」
 - ・午後2時~3時
 「こびと観察入門②」「うたってあそぼう いっしょにどうよう②」

湯津上庁舎図書室 ☎ (98) 7037

開館時間 平日 9:00~17:00
 土日祝 9:00~17:00

10月の図書館カレンダー

○休館日

★ 大田原図書館	★ 湯津上庁舎図書室	日	月	火	水	木	金	土
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
		30	31					

★ 黒羽図書館	日	月	火	水	木	金	土
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					



もしもし市長さん

お気軽に
お電話ください



津久井市長が、皆さんからのご意見・ご要望をお聞きします。

- 日時 10月19日(水) 午前9時30分~10時30分
- 電話番号 0120-188911
 (フリーダイヤル・固定電話専用)

※指定日時以外および携帯電話からのお電話は随時秘書課でお受けします。

■問い合わせ 秘書課広報広聴係 TEL (23) 8700

黒羽芭蕉の館だより ⑧

企画展

「句碑拓本で味わう芭蕉の名句」

当館では平成3年度以来、黒羽地域にゆかりあるテーマにより、毎年1回企画展を開催し、図録を制作しています。

また当館では、資料館としての性格上、松尾芭蕉および黒羽地域に関する資料・作品を収集しており、その一環で平成16年度には、個人の方より多数の芭蕉句碑拓本掛幅の寄贈を受けました。これらについては、当館芭蕉展示室などにて一部展示したことはありますが、まとめて全体的に紹介する機会はありませんでした。そこで本年度は、前記資料を中心とした県内各所に所在する芭蕉句碑などの拓本掛幅(約40幅)や、それら句碑の写真などを展示して、身近な地域の句碑を手がかりに俳聖芭蕉の名句を鑑賞し、理解を深めていただくことを目的とした企画展を次のように開催いたします。



「木つゝきもいはやぶらず夏こだち 芭蕉翁」

テーマ

「句碑拓本で味わう芭蕉の名句」

会期

11月2日(水)～12月11日(日)

会場

黒羽芭蕉の館 展示室

展示構成

- ①『おくのほそ道』の概要
- ②下野の『おくのほそ道』の句を味わう
- ③40代以降の芭蕉の名句を味わう

関連事業

参加費無料。

「ギャラリートーク(展示解説会)」

日時 11月3日(木・祝)

午後1時30分～2時30分

場所 当館展示室

担当 当館学芸員

※事前の申し込みは不要ですが、観覧料がかかります。

【講演会】

日時 11月19日(土)

午後1時30分～3時

場所 当館研修室

講師 蓮實淳夫氏(「おくのほそ道」の旅の会講師)

演題 『おくのほそ道』の山

定員 40名(定員になり次第締切り)

※申込方法 当館窓口へ直接または

電話・FAXにより申し込み。

「展示替えに伴う臨時休館」

臨時休館日 11月1日(火)

問い合わせ

黒羽芭蕉の館

TEL (54) 4151

FAX (54) 4188

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 18

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介します。

この作品は、ふれあいの丘の芝生広場の西側、宿泊施設に続く坂道の中腹にある彫刻です。

一見すると荒削りの石柱のようにも見えます。近づいてみると、高さが3m近くあり結構大きいことがわかります。また、きれいに磨かれた石の面は、実は平らではなく、滑らかな起伏があります。「石がやわらかい曲線を持って天に向かって昇る姿を見るには最低この高さ



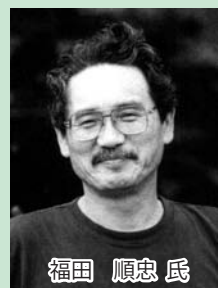
Stone Works 一天までとどけー

ふくだ よしただ
福田 順忠
1998年

は必要」といって、作者はこの作品を作り上げました。富士山を見るように仰ぎ見てくれることを期待しています。

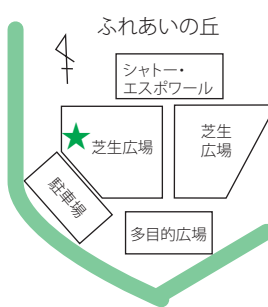
ドイツの画家アンゼルム・キーファーの作品展で、壁いっぱい大きな作品に出会った作者は、近くで仰いで見て、平面なのに「より大きく、我々にかぶさる」という感覚に襲われ、作品の持つ意味が明確になったといいます。このときの感覚がこの作品を生み出したのでしょうか。

作者は、1944年栃木県生まれの福田順忠氏。愛知県立芸術大学大学院彫刻専攻修了後、オーストリアのリンダグラム国際彫刻シンポジウムに参加。現在は那須塩原市内にアトリエを持ち、那須野が原ハーモニーホール「原野展」にも毎年出品されています。



福田 順忠氏

設置場所案内図(★印)



問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

チケット好評発売中!

●小菅 優ピアノ・リサイタル

♪国内主要オーケストラをはじめ、ベルリン交響楽団、フランクフルト放送交響楽団などと共演。ヨーロッパで活躍する若手ピアニストの一人。

日時・会場

10月23日(日)

午後6時30分開演/大ホール

チケット 大人2,500円(友の会2,300円)

全席指定 学生1,500円(大学生以下)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



小菅 優

〔演奏予定曲目〕

- ♪ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調Op.27-2
- ♪シューマン:幻想小曲集Op.12
- ♪リスト:ヴェネツィアとナポリ
- ♪リスト:「詩的な宗教的な調べ」より
第3番「孤独の中の神の祝福」

●劇団らくりん座公演「お面売りと山賊」

二人の山賊にお金を盗られたお面売りの少女が、知恵と勇気で山賊たちをこらしめる楽しいゆかいな物語です。

日時・会場 10月29日(土)

午後2時開演/小ホール

チケット 大人 1,800円(友の会 1,700円)

全席自由 4歳~中校生 900円



劇団らくりん座

●森昌子ふるさとコンサート ~春夏秋冬こころのうた~

日時・会場

11月23日(水・祝)

午後6時開演/大ホール

チケット 5,000円

全席指定 (友の会 4,500円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



森 昌子

●共演 那須野が原少年少女合唱団

〔予定曲目〕

- ♪せんせい、おかあさん、ふるさと、秋桜 ほか

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 10月20日(木) 午前9時~
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 10月22日(土) 午前9時~
一般電話予約 10月24日(月) 午前9時~

●Xmasコンサートシリーズ⑥ ヴォーカルアンサンブル Aya Concerto 聖夜に寄せる歌声X

日時・会場 12月24日(土)

午後3時開演/大ホール

チケット
全席指定

大人 1,000円
(友の会 900円)
3歳~高校生 500円
乳幼児無料



Aya Concerto

●出演 ヴォーカルアンサンブル Aya Concerto
ソプラノ独唱 佐藤 綾、ピアノ 石田由香

●共演 那須野が原少年少女合唱団、綾声会合唱団

〔演奏予定曲目〕 ♪ G. フォーレ:「レクイエム」作品48
から入祭唱とキリエ、ピエ・イエズ、楽園にて ほか

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 10月20日(木) 午前9時~
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 10月22日(土) 午前9時~
一般電話予約 10月24日(月) 午前9時~

●ピリーバンバンコンサート in 那須野が原

♪菅原孝・進の二人による兄弟デュオ。いつも変らぬ新鮮な感動を呼び起こしてくれる『ピリーバンバン』の世界をお楽しみください。

日時・会場 平成24年 1月22日(日)

午後3時開演

大ホール

チケット全席指定

S 4,000円(友の会 3,600円)

A 3,000円(友の会 2,700円)

※入場は就学児以上



ピリーバンバン

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 10月27日(木) 午前9時~
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 10月29日(土) 午前9時~
一般電話予約 10月31日(月) 午前9時~

●ニューイヤーコンサートシリーズ④ 藤原道山コンサート2012

日時・会場 平成24年 1月28日(土)

午後3時開演/大ホール

チケット 大人 2,800円(友の会 2,600円)
全席指定 学生 1,500円

●ゲスト SINSKE(マリンバ)、江戸信吾(箏)

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880

大田原市本町1-2703-6 (9:00~17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>

第3回 与一の郷夏祭り



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



よさこいソーラン『夢楽咲四季舞』



よさこいソーラン『くろばね鳴子会』



大田原盆踊り唄に合わせ盆踊りを披露
『大田原盆踊り唄保存愛好会』



模擬店も大盛況



なでしこ幼稚園児が元気に体操発表



伝統継承『田町囃子保存会』

8月20日、道の駅那須与一の郷を会場に開催され、家族連れなどで賑わいました。今回はよさこいソーランの披露が行われるなど、歴史・文化に触れながら、元気な大田原を感じることができるお祭りでした。



8月9日 水生生物教室
(蛇尾川および勤労者総合福祉センター)

蛇尾川や蛇尾川に流れ込む寺町下水路に生息している生物を採取し、水質の状況を調査する教室が開催されました。親子ら23名が参加し、自分たちで採取した生物を分類した結果、蛇尾川では、きれいな水に生息するカワゲラやオニヤンマのヤゴが見つかるなど、川の水質の状況を学びました。



8月19、20日 第18回マラソンコンサート
(那須野が原ハーモニーホール)

18回目を迎えた今回は、市内外から2日間で小学生から70歳代まで105組122名の参加がありました。参加者たちは、大ホールの舞台上で、ピアノの個人演奏や連弾、ピアノと合わせて声楽、チェロなどの演奏を行い、日ごろの練習の成果を披露しました。